

岡山市域の温室効果ガス排出・吸収量について

岡山市域における2023年度の温室効果ガス排出・吸収量の推計結果がまとまりましたので公表します。

(単位:千t-CO₂)

	2013年度 (基準年度)	2022年度 (確定値)	2023年度 (暫定値)			
			増減率 (基準年度比)	増減率 (基準年度比)	増減率 (前年度比)	増減率 (前年度比)
二酸化炭素(CO ₂)	6,239	4,864	-22.0%	4,683	-24.9%	-3.7%
産業部門	1,860	1,495	-19.6%	1,506	-19.0%	0.8%
業務その他部門	1,267	925	-27.0%	884	-30.3%	-4.5%
家庭部門	1,569	1,069	-31.8%	908	-42.1%	-15.1%
運輸部門	1,299	1,120	-13.8%	1,112	-14.4%	-0.7%
廃棄物部門	130	134	2.7%	136	4.2%	1.4%
その他CO ₂	114	120	5.5%	137	20.5%	14.2%
メタン	82	65	-21.3%	95	15.3%	46.6%
一酸化二窒素	47	32	-31.8%	29	-37.3%	-8.0%
代替フロン等4ガス分野	196	261	33.2%	192	-1.6%	-26.1%
排出量計	6,564	5,221	-20.5%	4,999	-23.8%	-4.2%
吸収量	-	-63	-	-70	-	11.8%
温室効果ガス排出・排出量	6,564	5,158	-21.4%	4,929	-24.9%	-4.4%

※ 端数処理の関係上、合計や小計の値が、各項目の合計値と一致しない場合があります。

2023年度の温室効果ガス排出・吸収量は4,929千t-CO₂となり、基準年度と比べて24.9%減少、前年度と比べて4.4%減少しました。

前年度から排出量が減少した要因としては、電気を使用する部門(特に業務その他部門や家庭部門)で、電力排出係数が前年度比で約3.2%低下したことや、エネルギー使用量の減少が挙げられます。

※ 2023年度の排出量は、推計に利用する「都道府県別エネルギー消費統計」が暫定値であるため、今後、確定値等が公表された場合に修正を行います。

※ 2022年度の排出量も、前回公表した暫定値を一部修正し、確定値として公表します。